

落ち着いている



もろいずみ まち
諸泉 万智さん
(7歳・戸次)

- 趣味
ピアノ
- 将来の夢
パティシエ
- 得意なもの
お手玉
- お母さんに伝えたいこと
抱っこして

菊陽人 りさーち



掲載を希望する人は、はがきか電子メールに「氏名」「年齢」「住所」「連絡先(昼間)」を明記し、〒869-1192 菊陽町役場総合政策課 sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp までお送りください。
注)掲載対象は、小学生以上で菊陽町に居住している人に限ります。親子、祖父母と孫など2人1組での掲載もできます。掲載が決まりましたら、こちらからご連絡します。



さかい みこ
酒井 美虹さん
(6歳・辛川)

- 好きな教科
算数
- 特技
ハーモニカ
- 将来の夢
洋服屋さん
- 今一番行きたいところ
温泉に行きたい

ユーモアたっぷり

ゆたかな心をはぐくむ

人権のひろば

子どもの目、子どもの声
人権作文
No.79

問い合わせ
人権教育・啓発課
☎(232)2113

「人権のまち菊陽フェスタ」が9月26日、菊陽町図書館ホールで開催されました。コッコロ隊によるステージショーの後、東部町民センターを拠点に活動しているふれあい劇団による「嘘から出た実」の演劇上演がありました。

その後、ニュースキャスターの杉尾秀哉さんによる「報道と人権」情報化社会を生きる」をテーマに講演が行われました。杉尾さんは「人権問題から逃げないでまっすぐ向き合い、みんながよくする方向で一人一人が取り組むことが大事です」と語りました。

参加者は「大変分かりやすく、心に響きました」などと話していました。



1 杉尾秀哉さん 2 コッコロ隊 3 ふれあい劇団

菊陽町人権フェスタ

離れたる川より螢の迷い来て 蕪のつばみを淡々照らす
百袋も百五十袋でも売り切れぬ台風に倒れ品薄のキウウリは
夕暮れにせせらぎ遠く輝けば梅雨の荒ら瀬の音も思ほゆ
遠く住む子は帰らざる夏休み静かなる庭に蜻蛉飛び交う
残りたる暑さはあれど夜の庭に鳴く虫の音を聞きて眠りし
夏雲の湧き上りたる雲の峰阿蘇の山より黒くせまり来
日照雨降る山の緑に淡き日の光の中に小さく虹立つ
この空に雲あることの常ならむ浮かび流るる風吹く朝を

短歌会

歌碑建てる旅人の郷里鬮雲
蜩の一声そつと庭へ立つ
盆参り提灯の絵のなつかしき
夏休み思い出旅行親子連れ
命水豊かに稲穂伸びゆけり
孟蘭盆会声の溢るる一日かな
阿蘇五岳眺めの清し女郎花
嵐過ぎ虫すだく夜の安らけし
かぎりなく夕日照り添ふ秋茜

佐藤 節
吉野 早苗
井上久美子
宮川ユキエ
日高 妙子
曾我 育代
曾我トモ子
紫藤 祥子
村上 朋子

嬉しきよ今日は多弁の「敬老日」
胡瓜もみぢの色なり味であり
実のある人の逝きしと秋時雨
嵐にも耐へたる柿の色を得し
百年の大樹細らせ台風過
露草の群れて轍のある小径
テッポウユリ程よく開き供花となす
収穫の刻をききみて青田風
樹樹の痩せ城の良く見ゆ台風禍

野口 令史
藤本 純子
財津 早雪
原野レイ子
力 幸子
寺尾千代子
高橋 孝子
堀川 妙子
佐藤 澄世

菊陽句会報

きくよう文芸

今村 貞子
梅田 國雄
河北 幸一
佐藤せい子
中村トシエ
松岡富紀子
山川 カツ
松本 東亜

第31回部落差別をはじめあらゆる差別をなくす 菊陽町人権子ども集会

入場無料

- 日時 12月5日(土) 午前9時～正午
- 場所 菊陽町民体育館
- 主催 菊陽町 菊陽町教育委員会
菊陽町人権教育推進協議会
- 後援 菊陽町PTA連絡協議会
- 実行委員 両中学校生徒会執行部
各小学校代表者

プログラム【司会 武蔵ヶ丘中】

- 開会(菊陽南小)
- 目的発表(菊陽中部小)
- ステージ発表
(武蔵ヶ丘小、武蔵ヶ丘北小、菊陽西小、菊陽中)
- 展示発表
(菊陽中部小、菊陽北小、菊陽南小、武蔵ヶ丘中)
- 集会宣言文読み上げ・採択(菊陽北小)
- 歌「語り合おう」(菊陽南小)
- 閉会(菊陽南小)



この集会は町の子どもたちが自分たちの力で自分たちの周りがあるいじめや差別をなくし、普段の生活をより良くしていくための集会です。皆さん一人一人の行動が周囲の人に広まり、大きな力となっていきます。よりよい学校、町、地域にするためにも、皆さんぜひ参加してください。

菊陽町人権子ども集会実行委員長
武蔵ヶ丘中学校 3年 岩崎 寛太